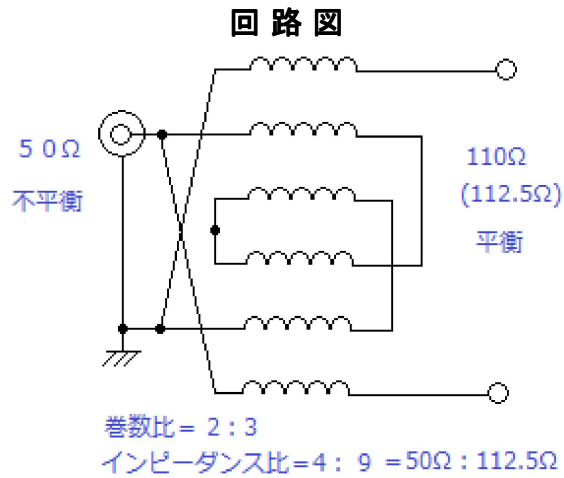
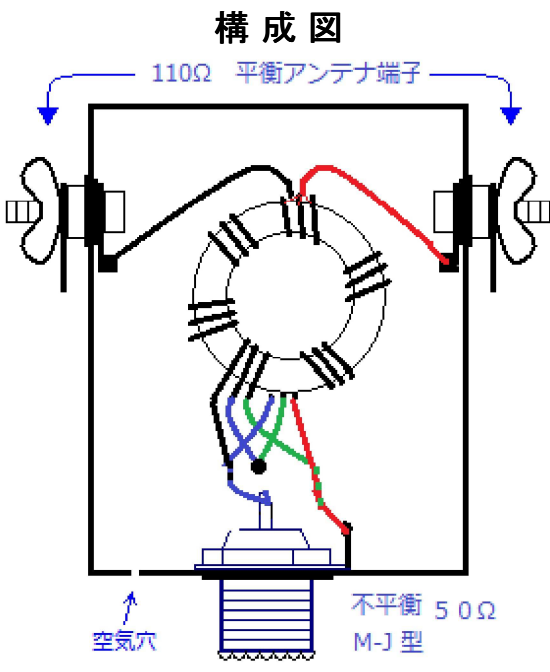


アンテナバラン 組立部品セット KIT-DB-110H-v3

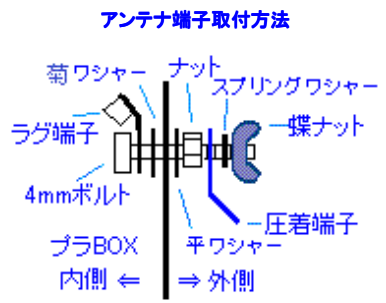
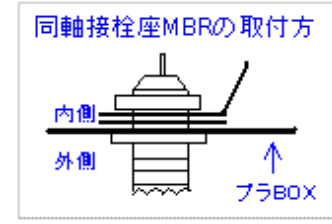
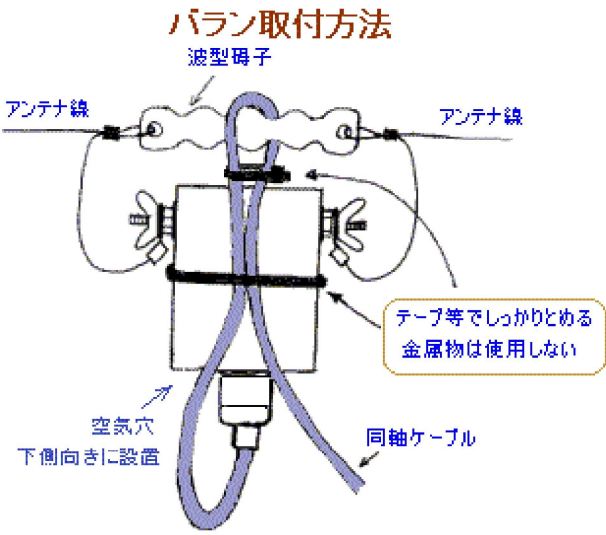
50Ω 不平衡 : 110Ω 平衡 1MHz~60MHz
許容入力電力 : 連続 100W (CW 200W, SSB 300W)
サイズ 50W × 75H × 30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

||||| 50Ω:110Ω(112.5Ω) バランの作り方 |||||

- ①、コアの巻き方の通り、0.51mm 色別3本より線、3組(3回路)を、コアに、6回巻きます
- ②、端末配線の通り結線配線し、半田付けします
- ③、プラボックスにボルトナット、M-BR(M型座)を取り付けます
- ④、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

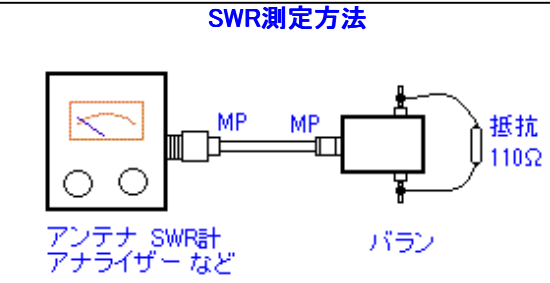


部品表	
フェライトコアE04RC311908	1
0.51mm3本より線28cm	3
M型接栓座 M-BR	1
ステンボルトナットワッシャー 蝶ナット、ラグ端子	2組
プラボックス	1
波型端子	1
結束バンド	2



コアの巻き方

1. 色別3本より線の1組を 半分ほどで折り返します
2. 色別3本より線を コアに約半分の長さで通します
3. 半分の色別3本より線を3回巻きます (コア内通過数)
4. もう片側半分の色別3本より線を 図のように 同様に3回巻きます (コア内通過数) 合計6回巻きます
5. 残り2組の色別3本より線も同様に横に並べて 合計6回巻きます(コア内通過数) 赤線側と黒線側を揃えます
6. 3組の色別3本線の末端を色別ごとに分けて、同色毎に束ねます
7. 端末配線 色別毎に束ねた末端線は、下図のように結線配線、接続します
8. 青と緑色線の結線部は、絶縁テープなどで処理しておきます



有限会社 大進無線
〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
E-mail info@ddd-daishin.co.jp